

市ではまちづくりの基本理念を示した「米原市自治基本条例」に基づき、協働のまちづくりを推進しています。

市民と行政がともに力を合わせる協働のまちづくりを目指した第2次米原市総合計画の将来像「ともにつながりともに創る 住みよさ実感 米原市」の実現のために、市では市民のみなさんと連携して課題解決に取り組む仕組みの構築やまちづくり活動を担う人材の育成に取り組んでいます。

まちづくりに参加して協働の第一歩を始めてみませんか？

「まちづくりに関わるってどうやって？」そう思う人も多いのではないのでしょうか。

例えば、市とともに協働の取組を始めている人たちが行う事業に興味を持ち、参加することもまちづくりです。あなたが今できる小さなことから始めてみませんか。

問 市政策推進課(米原庁舎) ☎52-6626 ㊚52-5195

市民のみなさんから提案をいただいて、力を合わせて課題解決に取り組む

まいばら協働事業提案制度

平成29年度に実施する事業は7つです。

自由提案型 … 地域課題等の解決に向け、自由なテーマで団体等が提案する市との協働事業

行政テーマ設定型 … 市が市民と協働で実施しようとする事業をあらかじめテーマ設定し、団体等から提案を求める協働事業

以下、**自**自由提案型 **行**行政テーマ設定型 **継**継続事業 **新**新規事業

行継 テーマ名：
スポーツを通じたまちづくり事業

マイクリング・プロジェクト/ マイクリング・プロジェクトチーム

(担当:生涯学習課)

米原らしいサイクリングスタイルを「マイクリング」と名付けて自転車生活を楽しむ取組を進めます。

観光資源を線で結び、多方面からの米原来訪を促す散歩イベントの開催やサイクリングコースの設定、親子で楽しめるような生活密着型のガイドブックの作成に取り組めます。



自継

ゆっくりマルシェ/ YUKKURI米原

(担当:環境保全課)

丁寧・手作り・オーガニックな暮らしを進めるためのマルシェをルッチプラザで定期開催し、市民が集いつながる場を提供します。

また環境志向や健康志向が高まるように環境フォーラムや出張マルシェ、コミュニティツアーの実施、スローシティの実現に向けた検討を行います。



テーマ名:
里山の集落共同管理の仕組みづくり

行新 里山の持続可能な地域経営プロジェクト/ 東草野まちづくり懇話会

(担当:林務課)

獣害や荒廃等で深刻化する里山の状況を打開するために、住民組織が山林を管理・活用する新しい仕組みの構築を目指します。

間伐材等を活用した自伐型林業の推進による地域雇用の創出やエネルギーの地産地消化による地域資源の経済循環など持続可能な6次産業づくりに取り組みます。

自新

農家×料理人の米原レストラン/ 米原レストランプロジェクト

(担当:農政課)

“心をこめて育てた作り手とその美味しさを生かす料理人が出会う時、米原の美味しい「食」が生まれる”をコンセプトに食のイベントを開催します。

新しい米原ブランドとして魅力を市内外に発信することで農業従事者の増加や新規就農者の販路拡大へつなげます。

自新

地場産材を使った 木箱型生ゴミ処理器普及事業/ 木の駅いぶき実行委員会

(担当:環境保全課)

木の駅に集まった原木を用いて使用者自身が組み立てる木製コンポスの作成・販売を実施します。

コンポスの普及で焼却ゴミの減量、発生CO₂の減少などに貢献するとともに生ゴミの分解処理によりつくられる堆肥を家庭菜園などで活用することで高齢者等の生きがいづくりにつなげます。

自新

ITをつかったみんなでささえる 〈地域福祉〉のコミュニティづくり/ 河内区福祉委員会

(担当:くらし支援課)

高齢者宅テレビに「そっと見守りちょっと気づかう」見守りシステムを設置し、日常生活の支援を行うとともに、地域のお知らせ等を配信し地域活動への参加動機形成につなげるモデル事業です。

さらに蓄積したデータの分析により地域福祉を支える人材の育成も図ります。

テーマ名:
人と人がつながりひろがる
まちづくりコーディネーター事業

行新

米原まちづくり会議/ ルッチまちづくりネット

(担当:政策推進課)

すでにまちにあるモノや人の価値に注目し、みんなの手を入れ、つなぎ合わせることで豊かな暮らしをつくりだす「まちづくり」を進めます。

本の提供を通じてまちに関わる人の思いを巡回させる「My本箱プロジェクト」などの実施により、市民からの協働意識の広がりを目指します。

人と人が出会い、つながり、
広がりを生むきっかけ

まちづくり人財ノ森集会2017

日時 2月26日(日)13時30分~17時
場所 ルッチプラザ 健康ルーム
内容 ダイアログBar inルッチ

参加無料
申込不要

ダイアログ
Bar

異なる領域の人の境界を取り払い、一緒に課題を見つけ、その解決方法やアイデアをワークショップにより生みだし、新たな協働や共創のデザインにつなげる対話の場。新たな出会いや気づきが得られます。

まちづくり人財ノ森集会は、出会いと交流からまちづくりに関わるきっかけを作る仕組みの一つです。あなたの参加をお待ちしています。



コーディネーター:
NPO法人ミラツク
代表理事 西村勇哉氏

「既に在る未来を実現する」をテーマに、起業家、企業、NPO、行政、大学など異なる立場の人たちが加わる、インベーションプラットフォームの構築に取り組む。